

要 点 録

会議の名称	第5回田村駅周辺整備基本構想策定懇話会																				
開催日時	平成28年10月11日（火）10時30分～11時30分																				
委 員	出席者 <table border="0"> <tr> <td>仁連 孝昭</td><td>公益社団法人 滋賀県環境保全協会 会長</td></tr> <tr> <td>井 恒昭</td><td>社会福祉法人石龍会 理事長</td></tr> <tr> <td>川崎 他家廣</td><td>長浜地方卸売市場株式会社 代表取締役社長</td></tr> <tr> <td>西田 英一郎</td><td>田村町まちづくり委員会 委員長</td></tr> <tr> <td>畑下 嘉之</td><td>社会福祉法人青祥会 理事長</td></tr> <tr> <td>広内 正雄</td><td>田村町自治会 自治会長</td></tr> <tr> <td>松居 繁隆</td><td>長浜・米原まんなか夢のまちづくり会議</td></tr> <tr> <td>松本 秀章</td><td>滋賀文教短期大学 副学長</td></tr> <tr> <td>若林 浩文</td><td>長浜バイオ大学 理事長</td></tr> </table> 欠席者 <table border="0"> <tr> <td>西 島 照毅</td><td>滋賀県長浜土木事務所 所長</td></tr> </table>	仁連 孝昭	公益社団法人 滋賀県環境保全協会 会長	井 恒昭	社会福祉法人石龍会 理事長	川崎 他家廣	長浜地方卸売市場株式会社 代表取締役社長	西田 英一郎	田村町まちづくり委員会 委員長	畑下 嘉之	社会福祉法人青祥会 理事長	広内 正雄	田村町自治会 自治会長	松居 繁隆	長浜・米原まんなか夢のまちづくり会議	松本 秀章	滋賀文教短期大学 副学長	若林 浩文	長浜バイオ大学 理事長	西 島 照毅	滋賀県長浜土木事務所 所長
仁連 孝昭	公益社団法人 滋賀県環境保全協会 会長																				
井 恒昭	社会福祉法人石龍会 理事長																				
川崎 他家廣	長浜地方卸売市場株式会社 代表取締役社長																				
西田 英一郎	田村町まちづくり委員会 委員長																				
畑下 嘉之	社会福祉法人青祥会 理事長																				
広内 正雄	田村町自治会 自治会長																				
松居 繁隆	長浜・米原まんなか夢のまちづくり会議																				
松本 秀章	滋賀文教短期大学 副学長																				
若林 浩文	長浜バイオ大学 理事長																				
西 島 照毅	滋賀県長浜土木事務所 所長																				
事務局	長 浜 市：藤井市長、今井都市建設部長、中川都市建設部次長兼都市計画課長 都市計画課：山口副参事、雨森副参事、二宮主査																				
会議の内容	1 議事 ・田村駅周辺整備基本構想（案）について － 資料に基づき、事務局説明 － ・田村駅周辺整備基本構想（案）に係るパブリックコメントの実施結果について － ご意見の要旨とご意見に対する市の考え方について事務局説明 － 【意見等】 ・パブリックコメントで出された意見は、基本構想に対して肯定的な意見で、もっと具体化しろということだが、これに対する市の回答としては「検討する」という表現より、このように対応するとすべきではないか。 ・基本構想に時間をかけすぎて、具体性に欠ける印象を受けるのだと思う。田村町ではワークショップを開催し、静かに落ち着いた環境のまちづくりを目指しており、無計画で虫食いの開発が行われないことを願っている。しかし、最近大きな倉庫・事務所が居住誘導エリアに建設され、皆が困惑している。まずは道路を何とかしなければならないと思っている。これがないと何もできない。町内でも早くしないといけないという機運になっている。市と協力しながら進めたいので、よろしくお願いします。																				

- ・意見7にあるように、平成24年の市長懇談会で取組が表明されてから5年近くが過ぎ、ようやく基本構想が出来上がる段階になった。地元の方は、もっと早く構想ができ、道路事業などを実施でき、今の時点では、ある程度形になっていることを想定されていたのだと思う。しかし、現実は何もできていないことに対しての意見だろう。回答としての市の考え方も検討すべきで、考えるなど消極的だ。進めます、いつまでにやりますなど具体的に回答すべきだ。

懇話会は今回で終了するだろうが、今後どう進めていくのか、P21にある推進体制をいつ設置するのか、何年後に何をするかなど具体的に示すべきだ。パブリックコメントにかけられた以上、しっかりとした回答をすべきだ。もし、構想に入れられないのであれば、議事録に残しておくべきだ。

- ・意見に対する市の考え方では、新しい体制を整えた上で検討するとなっており、腰の引けたイメージとなっている。基本構想を受けて具体的にこうするといった事項が書かれていないと、意見に対する回答にならないと思う。

- ・市としては、今後どう進めていくつもりなのか。

→（事務局）市としては、構想ができたので、今後具体的に進めていくために、事務局内で案を作成している段階だ。国や県とも協議が必要であり、段階的に進めないと事業が頓挫する恐れがあるため、現在は慎重に進めている。ご理解いただきたい。次の段階となる協議会の設置については、調整しなければならぬ点もあるため、少し時間をいただきたい。

- ・市が考えている案を全て情報公開しなくてよいが、情報の共有はしなければならないと思う。委員の中である程度は情報を共有しておかないと、いきなり提案されても困惑することになる。

- ・平成24年の市長懇談会で取組が表明されてから5年近くが過ぎ、5つの項目のうち、1つしか実現されていない。進捗の遅さと都市計画税が課税されたことで、地元から不満が出ている状態だ。具体的な項目について、スピード感を持って取り組んで欲しい。地元はこの構想案に賛成しており、今年できること、次年度にできることなどスケジューリングしていただき、目に見える形で進めて欲しい。

- ・構想ができたので、将来ビジョンを持ち、早く皆で共有することが大事だ。ビジョンが明確になると皆がそれに向かって進んでいくようになる。このため、直ちにビジョンを策定する作業に取り掛かる必要がある。

パブリックコメントで出た個々の意見に対しての市の考え方は、個別にはそのようになるかもしれないが、全体総括として、市としてこういう姿勢であるといったコメントを出してはどうか。

	→（事務局）この構想を受けて、個別具体の項目について途切れなく進めていく予定なので、ご理解いただきたい。また、各事業についても完成形を提案するのではなく、都度相談させていただく。 ・平成 24 年の市長懇談会で取組が表明されてから 5 年近くが過ぎ、遅々として事業が進んでいない。合わせて市場移転のことも考えなければならない。市はどのように考えているのか。 →（事務局）市場は現在稼働しており、市場の移転計画についても白紙の状態なので、市場を生かしたまちづくりを考えている。将来的に広域化を検討される段階で考えていく予定だ。 ・市場は平成 2 年に開場し、26 年が経過している。建物の耐用年数が 31 年となっており、あと 5 年で減価償却が終わる。今年度末に県の第 10 次整備計画が策定されるため、これにより何か動くと思う。現時点では市場移転の予定はないため、市場ありきで、市場機能を利用した商業施設を考えていただければと思う。 ・13 年前から長浜米原まんなかまちづくり会議は活動してきた。ここ 5、6 年、長浜市では 10 歳から 15 歳と 40 歳から 45 歳の世代が 1,000 人単位で転出している状況だ。今まで様々な提案をしてきたが、この地域だけでなく、長浜全体のこととして考えて欲しい。まず駅の改築が最優先だ。駅を改築するための条件、J R との交渉には何が必要なのか。このようなことも踏まえ、次の段階も途切れることなく進めて欲しい。 →（事務局）ご指摘のとおり、途切れることなく最優先課題として事業を進めていく。委員には引き続きお願いしたい。 【総括】 ・この構想案について、具体的に進めていただくということをお願いする。 以上
--	--